

中野地区復興産業拠点の整備イメージ（部会案）

双葉町復興まちづくり長期ビジョン

復興産業等拠点部会での検討

中野地区復興産業拠点 整備方針（案）

就業者のサポートと復興祈念公園等への来街者のサービス提供拠点として、復興シンボル軸沿いかつ復興祈念公園沿いに、「産業交流センター（仮称）」を中心とした中核施設（アーカイブセンター、産学連携施設等）を整備し、その周辺に事業再開や企業誘致の受け皿として、共同事業所や産業用地等を確保。
また、就業者等の憩いの場となる近隣公園を合わせて整備するとともに、花卉を植栽する等、景観にも配慮。

「主な導入機能」

- ⇒中核施設：
 - 産業交流センター（仮称）（会議室・研修室、小売・飲食店舗、診療所、宿泊施設、町民一時滞在施設、防災施設等）
 - アーカイブセンター
 - 産学連携施設 等
- ⇒産業・研究・業務施設（産業団地）：
 - 民間企業が入居可能な共同事業所（貸事業所）
 - 民間企業に賃貸する産業用地 等

・各施設の範囲は、大まかな概念を示したもの。
・各施設の配置は、現時点における周辺の土地利用予定を踏まえた大まかなもの。
・今後、地権者の方々の意向、立地事業者の動向、技術的観点等を踏まえた見直しが必要。
・アーカイブセンター等の一部の施設の立地は、町内立地に向けた今後の誘致の結果次第。

【産業交流センター（仮称）】
復興シンボル軸沿いに、就業者や復興祈念公園の来訪者を対象とした、サービス提供施設として、産業交流センター等の中核施設を一体的に確保
（想定される機能）
・会議室・研究室、小売・飲食店舗、診療所、宿泊施設（短期賃貸住宅）、町民一時滞在施設、防災施設 等

※津波被災地であるため、津波避難ビルの機能を併せ持つものとして、中層の建物を想定



産業交流センター（整備イメージ）

【アーカイブセンター】
復興祈念公園隣接部にアーカイブセンターを誘致

復興祈念公園ゾーン（復興祈念公園は当該ゾーンの一部に整備）

公益施設等 約11ha（道路を除く）

【産学連携施設】
イノベーション・コースト構想の受け皿として、国際産学連携拠点の一翼を担う施設を誘致（例：技術者研修拠点、大学教育拠点、共同研究室）

【産業・研究・業務施設】
<共同事業所（貸事業所）>
中核施設の周辺に、町内事業者の事業再開と新たな民間事業者の立地を支援するため、共同事業所（貸事業所）を整備
<産業用地>
中核施設の周辺に、民間事業者等を誘致する産業用地を段階的に整備
※施設には十分な駐車スペースを確保
※整備規模は具体的なニーズを踏まえて検討

復興シンボル軸

至 常磐自動車道・復興IC

至 双葉駅

拡張用地 約17ha

中間貯蔵施設 予定地

凡例

- 中野地区復興産業拠点
- 現道
- 計画道路（整備）

※計画道路は、津波からの避難に配慮し配置

